

# 令和4年度事業報告

## 1 概要

令和4年度、瀬戸市シルバー人材センターでは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、本センターを活力ある高齢者の地域活動拠点として位置づけ、健康で働く意欲のある高齢者の多様な就業ニーズに応じ、臨時的かつ短期的または軽易な新たな分野の就業機会の確保・提供をはじめ、安全対策や会員数の拡大への取り組みを進め、積極的な事業展開と地域貢献を果たしてまいりました。

令和4年度事業の実績報告につきましては、会員数は、前年度よりやや減少し、年度末には517名（男性351名、女性166名）となりました。また、会員の年齢構成につきましては、70歳から74歳が195人と一番高く全体の37.

7%、二番目は75歳から79歳が142人で27.5%、三番目は80歳以上が100人で19.3%となり、70歳以上が437人で全体の84.5%を占めています。なお、80歳以上の会員の就業状況は、男性54人、女性25人が令和4年度中に一度は就業をしています。

次に、請負・委任事業実績については、就業件数は2,555件、就業延人員は32,217人日、契約金額は約136,565千円で前年度より約5,927千円の減額となりました。そのうち配分金の実績は、公共事業で約1,627千円の増、企業等で約281千円の減、一般家庭で約4,334千円の減、独自事業で約56千円の増となり、全体では約2,931千円の減額となりました。

次に、派遣事業実績については、契約金額が約105,472千円となり、前年度より約15,025千円の増額となりました。

その結果、請負・委任事業の配分金、派遣事業の賃金及び有料職業紹介事業の賃金の合計額は約194,183千円で、前年度の約184,632千円よりも約9,551千円増となり、全体では5年連続して大幅な増額となりました。

また、令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの人が集まる事業の自粛傾向が続きましたが、SDGsへの取り組みとなり環境問題に貢献できる新規自主事業として、女性委員会主催による「藤袴の匂い袋入り干支」の製作・販売を実施しました。更に、普及啓発委員会では、会員拡大の目指した新たなチラシを作成・頒布し、また、令和5年度実施予定の「40周年記念事業」の企画に取り組みました。

近年の傾向として、新規登録の会員は、草刈、草取、剪定等屋外作業の就業を希望する会員が減少し、事業所内の軽作業や公共管理を希望する傾向にあります。今後も、新規の会員登録を増やすとともに、会員の皆様が生き生きと楽しく働き、毎日を健康に過ごせるようシルバー事業を進めてまいります。